おおさかエネルギー地産地消推進プラン ~再生可能エネルギーの普及拡大等を目指して~

背景

◆東日本大震災に伴う福島第一原発事故の影響により、電力需給がひつ迫するなど、府 域の住民や事業者にも多大な影響があった。これからのエネルギー政策は、国や電力事業 者任せにせず、地方公共団体が積極的に関与することが重要。

《新たなTネルギー 社会の構築》

•原発依存 安全

・地域独占による 安定 大規模集中型電源

適正価格

これまで

- 競争のない認可価格

これから

- ・原発への依存度の低下 ・供給主体の多様化による
- 分散型電源・需要側が自由に供給事業者を

選択できることによる競争価格への移行

プランの位置づけ

◆主に再生可能Tネルギーの普及拡大に向け、府・市が緊密に連携して実施す るエネルギー関連の施策(取組み)の方向性を提示するもの。

大阪府環境審議会 答申

大阪府市エネルギー 戦略の提言

国のエネルギー 基本計画

おおさかエネルギー 地産地消推進プラン

大阪府・大阪市で取組む エネルギー関連の施策事業集 エネルギー・環境会議で

- 「革新的エネルギー・環境戦 略」を策定 しかし、政府の方針転換により 見直し
- ・平成25年度中に「エネルギー 基本計画」を定める予定

※個別具体の施策事業は、施策事業集(単年度アクションプログラム)として毎年度公表。

プランの目標と期間

- ◆エネルギー地産地消の推進を目的に、2020年までの期間において、具体的な 導入目標を設定した上で取組みを進める。
- ◆期間 プラン策定時から2020年度まで

※国のエネルギー政策の動向により期間中にあっても適宜見直しを行う

◆日標

(1) 再生可能エネルギーの普及拡大

大阪の地域特性を考慮し、太陽光発電の普及促進に力点を置き、2020年度ま でに府域で90万kW(住宅用:62万kW、非住宅用:28万kW)の太陽光発電の 増加を目指します!

(2) エネルギー消費の抑制 (省エネ型ライフスタイルへの転換等)

省エネ機器・設備の導入促進等を図り、エネルギーを有効利用して無理なくエネル ギー使用量を削減できる省エネルギー社会の構築を目指します!

(3) 電力需要の平準化と電力供給の安定化

ガス冷暖房等の導入により25万kWの電力需要を削減するとともに、分散型電源 等(コージェネレーション等)の導入により新たに35万kWの供給力を確保します!

施策・事業の展開と効果(イメージ)

·太陽光発電による供給力の確保:90万kW

・分散型電源(コージェネレーション等)による 供給力の確保:30万kW

・廃棄物発電等による供給力の確保:5万kW 等

考

え方

カ加

·ガス冷暖房等による需要の削減:20万kW

·BEMS等による需要の削減:5万kW

125万kW 以上

25万kW 以上 【2020年度における効果(イメージ)】

150万kW 以上を創出

150万kWは府域のピーク時電力需要 (2012年夏)の約14%に相当します。 これを年間電力量として推計した場合、 約31億kWhとなり、おおよそ府域の電 力需要量の約5%で、約85万世帯分に 相当します。

※基盤的電源の確保方策等については、別途検討を進めます。

〈施策・事業の進め方〉

短期的(概ね1~2年)

◆固定価格買取制度を活用した太陽光発電の普及促進など、必要性・緊急性が特に 高い効果的なもの

◆府民(市民)のエネルギー問題への関心を高め、再生可能エネルギーの普及等に 関する意識を強力に醸成するための施策・事業を実施

中長期的 (3年目以降)

◆新エネルギー産業育成の観点から、再生可能エネルギーの中でもポテン シャルは小さいものの事業性が見込まれる技術や、効果が大きいと思われ るものの実証されていない技術を支援する等の施策・事業を実施

取組み方針(概要)

(1)再生可能エネルギーの普及拡大

太陽光発電の普及促進 ★太陽光発電を促進します!

- ・住宅用・非住宅用太陽光発電設備の導入支援や設置誘導による導入促進
- ・公共施設や防災拠点、ため池等への太陽光発電設備の導入促進等

その他の再生可能エネルギーの普及促進

- ★中小水力発電の導入を促進します!
- ・水道施設(配水場等)や公共施設(ダム、河川等)への 導入促進と設置に係る支援 等

◆固定価格買取制度の活用等により、太陽光発電の普及促進の取組みを推進するとともに、

併せて、その他の再生可能Tネルギーについても、普及拡大に向けた取組みを進めます。

★バイオマス・廃棄物の有効活用を図ります! ・バイオマスによる発電設備の導入支援 等

(2)エネルギー消費の抑制

◆エネルギー使用量等の「見える化」を進めるなど、省エネ型ライフスタイル・ビジネススタイルへの転換に 向けた取組みを進め、省エネ機器・設備の導入及び住宅・建築物の省エネ化の取組みを促進します。

省エネ型ライフスタイル・ビジネススタイルへの転換

- ★エネルギー使用量等の「見える化」を進め、省エネ等の取組みを促進します! ・家庭や中小事業者の省エネ対策の取組支援 等
- ★省エネに関する環境教育を充実するとともに、 セミナー等の開催による啓発活動を積極的に実施します!

・個々の状況に応じた省エネアドバイスを推進 等

省エネ機器・設備の導入促進

★省エネ機器の普及を促進します! ・省エネ機器導入のためのインヤンティブ付与 等

住宅・建築物の省エネ化

- ★新増築時の環境配慮措置の取組みを促進します!
- ・新築・増改築住宅、建築物の省エネの推進 等

◆デマンドレスポンスや分散型電源(コージェネレーション等)の普及促進、多様な電力事業者の (3)電力需要の平準化と電力供給の安定化 参入促進などにより、電力ピーク需要の抑制、電力供給の安定化に向けた取組みを促進します。

電力ピーク需要の抑制

- ★電力のピークカット・ピークシフトを推進します! ・市場メカニ用ムを活用した需要家サイドの取組みの
- ・電力ピーク対策に資する設備の導入支援 等

電力供給の安定化

- ★分散型電源の導入促進を図ります! ・自立・分散型電源及び蓄電装置の普及促進等
- ★スマートコミュニティの普及を進めます! ・スマートコミュニティ、スマートメーターの導入促進等

多様な電力事業者の参入促進

- ★新電力が参入しやすい環境を整えます!
- ・今後の電力システム改革を見据えた参入環境の整備 等
- ★需要側が電力供給事業者を選べる環境を整えます!
- ・中小企業等が自ら選択して電力を調達できる仕組みの構築 等

市町村

効果的な推進体制

◆大阪府、大阪市は、エネルギー政策を効果的に 推進するため、あらゆる関係者と情報を共有しつつ、 意見交換を重ねながら、地域におけるエネルギー問 題の解決に向けた施策・事業を検討し取組みを進 めます。

民間事業者

おおさかスマートエネルギー協議会

住民

各主体が情報の共有を図り、意見交換を行う ことにより、それぞれの取組みを促進

各種団体 連携 協力

おおさかスマートエネルギーセンター

一府·市、エネルギー供給事業者が共同して、様々なエネルギー関連施策を展開